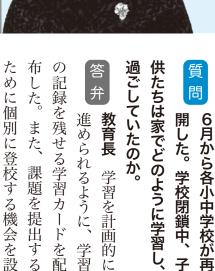
## 学校閉鎖中の 子供たちの様子は



教育長

登校を楽しみにしていた



## 校の再開を楽しみにしている子 けた学校もあった。その際、 学

問 玉村町消防団は 「自らの

団詰所も老朽化が進んでいるた 団に配備されている車両や消防 困難になっていることや、 安心・安全を見守ってくれてい う強い使命感を持って、 団を5個分団へ再編する計画が 10年をかけて現在の10個分 しかし、消防団員の確保が 地域の 各分

元気よく通学する子供たち

9・10分団が統合する上陽分団 れるが、その内容は。 3・4分団が統合する南分団、 第1期の再編として実施さ

考えている。

学校が再開され、

らは教職員にねぎらいや激励 供の姿が多く見られ、 言葉をいただいた。 保護者か

思う。 要性やよさを改めて実感したと も保護者も教職員も、 この長期休業によって、 学校の重 子供

は消防 団再編計画の課題

策定された。 地域は自らで守る」とい

こと、団員が詰所で待機が ける広さの土地を確保したい 車場も考慮して、 ること。さらに、 る程度の規模の建物が建てら いきたい。 てられるような土地を選定して 入れ、なるべく地域の中心に建 ンプ車と可搬ポンプ車が置 今後新設する詰所 車 が 10 団員20名の駐 は、 台は置 消 でき ける 防ポ

町長 については、本年度から 南分団と上陽分団

消防団や区長等と協議を開始し、

の場所や施設の規模の決定、 再編期間である4年間で、 建設までを行う考えである。 計画では、南分団と芝根

設

計

有地の候補はあるのか。 か公有地を利用するとある。 問 分団の土地は、新規取得

また、土地を選定する際の条

件はあるのか。 環境安全課長 や公有地があれば考慮に 既存施設